

令和4年度 島根県立大学健康栄養学科を対象とした自治体の就職説明会報告

【第1回】島根県職員（管理栄養士および食品衛生監視員）の就職説明会

日時：令和4年4月26日（火）13：30～15：00

場所：島根県立大学出雲キャンパス 5号館2階239講義室

説明者とテーマ：（敬称略）

- ① 藤原 久里子（大田市主任管理栄養士） 「大田市で一緒に働きませんか」
- ② 細谷 遥奈（島根県健康福祉部薬事衛生課主任技師）「島根県の食品衛生監視員の仕事」

*大田市・島根県ともに6/19（日）1次試験

参加者：健康栄養学科4年次生：7名 教職員：2名

大田市からは主任管理栄養士・人事課課長補佐、島根県からは保健師統括官・食品衛生監視員に來校いただき、現在担当している業務および採用予定、試験日程について説明いただきました。

市町村で働く管理栄養士の仕事は様々な職種と連携しながら、地域の人々の健康増進・疾病予防のために、離乳食教室、食と健康のイベント開催、地域の食文化継承活動の企画等、食を通じた健康な町づくりであることを知ることができました。また、食品衛生監視員の仕事は食品の安全性を確保するため飲食店の営業許可業務、食中毒の原因究明等があること等、詳細な業務内容を知る機会となりました。

行政で働く中での発見や魅力、現在の職業に就いた理由など、多くの質問に対応していただきました。

<参加者からの感想>

◎大田市や食品衛生監視員の方から実際にお話を聞くことで、業務内容など理解することができました。島根県に残って就職したい気持ちが強くなりました。

◎行政栄養士や食品衛生監視員の仕事について今まで以上に理解が深まった。施設等ではその利用者だけが対象となるが、行政での仕事は全ての住民が対象となるというお話が特に心に残った。

◎自治体での就職についてはあまり考えていませんでしたが、視野を広げるきっかけになりました。

◎管理栄養士として勉強したことが食品衛生監視員などでも活かせることが分かって良かったです。また、自分の得意分野を極めていくような自主的な勉強をすることも大切であるとわかりました。

<説明会の様子>

